

Google や Yahoo! と「OPAC」の違いを知ろう！

■ Google や Yahoo! では、このように検索をしますね。

知りたいテーマや文章を使って検索

気になる作品のタイトルを入れて検索

→検索エンジンは、漢字やつづりが多少間違っても、たくさんの情報がヒットします。

■ でも、同じように OPAC で検索をするとこうなります。

検索エンジンではヒットしたのに
OPAC ではヒットしない

作品のタイトルでも
ヒットしない

■ 同じキーワードを使った検索なのに、結果が異なるのは、Google や Yahoo! と OPAC では、次のような違いがあるためです。

Google や Yahoo! (検索エンジン)	OPAC
・あらゆる情報を検索できる	・図書館にある資料だけを検索できる
・好きなキーワードを使って検索できる	・書名や著者名、出版社名など、資料に関するキーワード以外では検索できない
・キーワードが間違っても、自動的に正しいキーワードに修正されて検索される	・キーワードが一文字でも間違っているとヒットしない

OPAC は、検索エンジンほど融通の利いた検索はできません。
OPAC で資料を上手に検索する方法を次のページで紹介します！



OPAC を使った検索では…

(1) 正しい書名や著者名を入力するか、曖昧な場合はキーワードだけを入れる



例：小説『海見える理髪店』を検索する場合

×「海見える理髪店」など、一文字でも間違いがあるとヒットしません

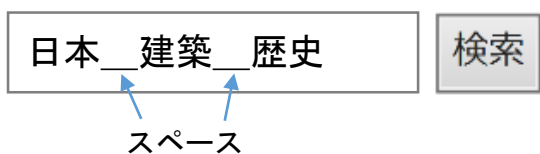


○「理髪店」など、確実なキーワードに絞って検索することで正しい書名がヒットします



資料の正しいタイトルや著者名などが分からない場合は、一度スマートフォンやパソコンを使って、Google や Yahoo!などで調べてみましょう。

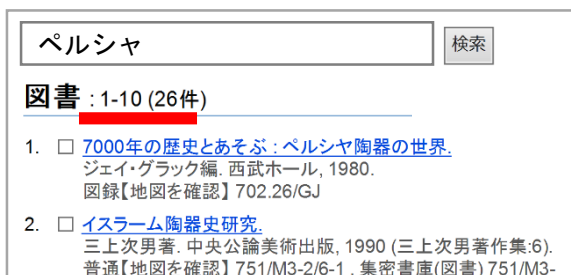
(2) 検索キーワードは、単語でくぎり、間にスペースを入れる



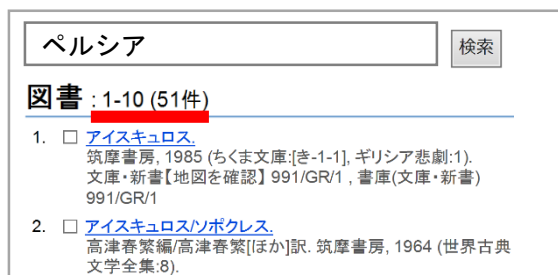
本のタイトルに似ているようなキーワードを選ぶことがポイント！

(3) 「ペルシャ」と「ペルシア」など、表記のゆれがあるキーワードを使う場合は、検索キーワードを変えてみる

「ペルシャ」で検索→26件ヒット



「ペルシア」で検索→51件ヒット



ヒットしなかったキーワードでも、言い換えのできるキーワードで検索しなおすことでヒットする場合があります。

(1) (2) (3) を覚えてヒット率を上げよう！

